

## レジスタンス組織、Twenty Chains の情報

- PC 達はレジスタンス "Twenty Chains" に所属している。
- 本拠地には謎の祭壇（樽）型の Artifact がある。追加のパーツを付けることによって様々な効果が現れる。追加のパーツには、特徴的な黒いヒゲのようなマークが付いている。
  - "Sword of Life"
    - 近くにいる Creature に Endure Elements がかかる
    - 祭壇から水が湧き出る
    - Sword of Life を取り付けた Theodore が儀式を行えば、Resurrection が使える。一度使うとしばらく使えなくなるらしいが、期間は不定期で不明。
  - "Pearl of Analyze"
    - これに触れてコマンドワードを唱えると、Rapid Identify (Casting Time 1 分) が使える。使用回数制限無し。ただし、低確率で間違える可能性有り (DM が面白そうだったときに間違える)
  - "Knob of Anywhere Door"
    - 外見は虹色のヒゲが彫られているドアノブ。対応するカギをこのドアノブに差し込むことで、アジト内の虹色のヒゲのレリーフが彫られている扉から、対応するアジトに転移することが出来る。カギは 7 色とは限らない。
    - 現在のカギ：青髭 (転送先は北の大地 Kalabold Canyon)
  - "Jar of Fellowship"
    - ヒゲの模様の浮かんだ細長い壺。装置と融合して 2 つのボタンが表面に出てくる。Insignia of Alarm/Healing/Warding/Blessing を覚えるためのスクロールが出てくる (1/day)。
    - Insignia のデザインを書いた紙を入れることで insignia も造ってくれる (要 10gp)。Insignia のデザインの登録は一度しか行えない。
  - "Crystallball of Warding"
    - Rose Bud 周辺に対して Clairvoyance/Clairaudience を使用出来る。
    - Rose Bud 周辺に対して Alarm を設定出来る。Area/Trigger は自由。
  - "Figurine of Mustached Ur'Epona"
    - 立派なヒゲの生えた馬の彫像。時々色が変わっていたりする。
    - Figurine of Wondrous Power (Obsidian Steed) と類似しており、次元移動の能力を持つようだが、お試し期間にその一部を垣間見たのみで、詳しい力や扱い方はまだ不明。
    - どうも真の力は封印されているようである (= 決めてない)。
- コメロカでないどこかに行くことが可能になった。

- 
- 帝国の手により、Rose Bud は壊滅したようです。アジトを Kalabold Canyon の遺跡に移すなら、遺跡攻略直後のマップを載せておきますので活用ください。
- 

## 過去の情報

- Twenty Chains のリーダーは Theodore という人物で、現在の構成員は 25 人程度。
- Twenty Chains の本拠地は帝国の中のズー砂漠の中にある "Rose Bud"。ズー砂漠はとても暑く、人が住めるような環境ではない。最寄りの街はデザートウィンズ。
- デザートウィンズからのルートを確保し、物資を Rose Bud に運ぶことが出来るようになった。
- Alchemical Lab と鍛冶室が作られた。